

いちばん近くで、いちばん先まで。  
千のしあわせを、興そう。



# 2025年度 お客さま本位の業務運営に関する取組状況

---

- P 3 金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」と当行「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」の対応関係
- P 4 取組方針 1．お客さまニーズに適した商品ラインアップの構築
- P 6 取組方針 2．お客さまへのコンサルティングを通じた投資商品の提供
- P11 取組方針 3．お客さまそれぞれのゴールの実現に向けたアフターフォローの実施
- P12 取組方針 4．お客さまが安心して安定的な資産形成を実現するための基盤の構築
- P13 投資信託・ファンドラップの販売会社における比較可能な共通 K P I
- P17 外貨建保険の販売会社における比較可能な共通 K P I

# 金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」と当行「お客さま本位の業務運営に関する取組方針」の対応関係

- 当行は、金融庁「顧客本位の業務運営に関する原則」（以下、金融庁原則という）を採択し、取組方針を定め、本方針に基づく取組状況を分かりやすくご確認いただけるよう成果指標（KPI）を公表いたします。
- 当行の取組方針の項目と、金融庁原則の対応関係は以下のとおりとなります。

当行取組方針	左記取組方針のKPI	金融庁原則
1. お客さまニーズに適した商品ラインアップの構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>•投資信託および保険商品ラインアップ</li> <li>•投資信託販売額上位10銘柄</li> </ul>	原則 6 顧客にふさわしいサービスの提供
2. お客さまへのコンサルティングを通じた投資商品の提供	<ul style="list-style-type: none"> <li>•預かり資産残高（投資信託・生命保険）</li> <li>•預かり資産保有者数</li> <li>•積立投信 保有者数、年間振替額</li> <li>•NISA口座数、残高</li> </ul>	原則 2 顧客の最善の利益の追求 原則 3 利益相反の適切な管理 原則 4 手数料等の明確化 原則 5 重要な情報の分かりやすい提供 原則 6 顧客にふさわしいサービスの提供 原則 7 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等
3. お客さまそれぞれのゴールの実現に向けたアフターフォローの実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>•アフターフォロー実施率</li> </ul>	原則 2 顧客の最善の利益の追求 原則 5 重要な情報の分かりやすい提供 原則 6 顧客にふさわしいサービスの提供
4. お客さまが安心して安定的な資産形成を実現するための基盤の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>•お客さま向けセミナー、相談会開催回数</li> <li>•外部資格の保有者数</li> </ul>	原則 2 顧客の最善の利益の追求 原則 6 顧客にふさわしいサービスの提供 原則 7 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

※当行は金融商品の組成に携わっていないことから、金融庁FD原則 補充原則1～5に該当する項目はありません。

## ＜お客様の多様なニーズに応える商品ラインアップの整備＞

- お客様の資産運用に関する多様なニーズにお応えできるよう、商品ラインアップをご用意しております。
- お客様にとってよりよい商品を提供するため、商品提供を受ける金融事業者との意見交換等を行っております。

### ●商品ラインアップ（2026年3月末）

#### 投資信託

カテゴリー	商品数	比率
国内債券	3	2.5%
国内株式	19	16.1%
国内リート	5	4.2%
海外債券	15	12.7%
海外株式※1	50	42.4%
海外リート	8	6.8%
バランス型	15	12.7%
その他	3	2.5%
合計	118	100.0%
うちノーロード	25	21.2%

※1 国内外の株式に投資する商品は「海外株式」に含む

#### 生命保険（一時払商品）

カテゴリー	商品数	比率
円建	13	43.3%
定額年金	2	6.7%
変額年金	0	0.0%
定額終身※2	10	33.3%
変額終身	0	0.0%
介護終身	1	3.3%
外貨建	17	56.7%
定額年金・養老保険	3	10.0%
変額年金	0	0.0%
定額終身※2	13	43.3%
変額終身	0	0.0%
介護終身	1	3.3%
合計	30	100.0%

※2 介護プラン選択型の商品は「定額終身」に含む

#### 生命保険（平準払商品）

カテゴリー	商品数	比率
年金・養老保険	4	20.0%
終身保険※3	4	20.0%
収入保障・就業不能保険	2	10.0%
医療保険	5	25.0%
がん保険	3	15.0%
学資保険	1	5.0%
介護保険	1	5.0%
合計	20	100.0%

※3 介護プラン選択型の商品は「終身保険」に含む

## <投資信託販売額上位10銘柄>

- お客様の多様なニーズに応じて、資産運用のサポートに取り組んでいます。

### ●投資信託販売額上位10銘柄（2025年4月～2026年3月末）

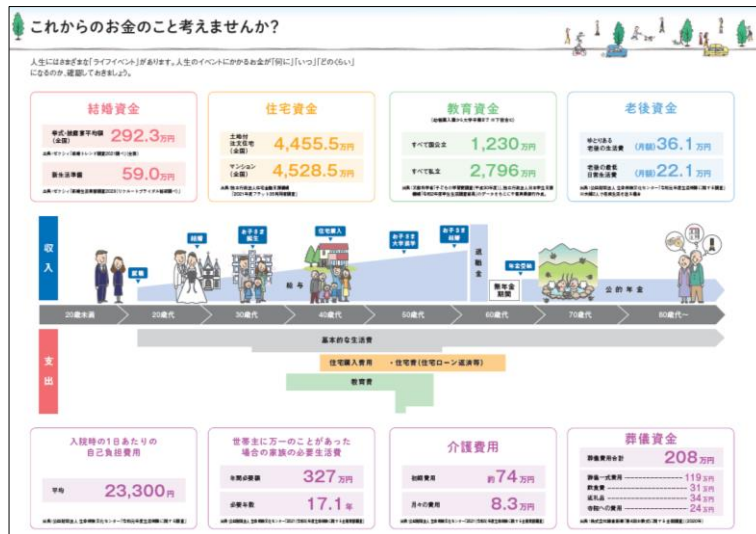
順位	商品名	運用会社名	カテゴリー	決算頻度
1	ひふみクロスオーバー-pro	レオス・キャピタルワークス	海外株式	年1回
2	WCM世界成長株厳選ファンド（予想分配金提示型）	朝日ライフアセットマネジメント	海外株式	年12回
3	ニッセイ・メタバースワールド（予想分配金提示型）	ニッセイアセットマネジメント	海外株式	年12回
4	ジャパン半導体株式ファンド	アモーヴァ・アセットマネジメント	国内株式	年1回
5	ゴールド・ファンド（為替ヘッジなし）	アモーヴァ・アセットマネジメント	商品	年1回
6	スパークス・新・国際優良日本アジア株ファンド	スパークス・アセットマネジメント	海外株式	年1回
7	ひふみワールド+	レオス・キャピタルワークス	海外株式	年1回
8	ニッセイ宇宙関連グローバル株式ファンド （年2回決算型・為替ヘッジなし）	ニッセイアセットマネジメント	海外株式	年2回
9	インデックスファンドS & P 500（アメリカ株式）	アモーヴァ・アセットマネジメント	海外株式	年1回
10	インデックスファンド225	アモーヴァ・アセットマネジメント	国内株式	年1回

## <コンサルティングの実践と分かりやすい情報提供>

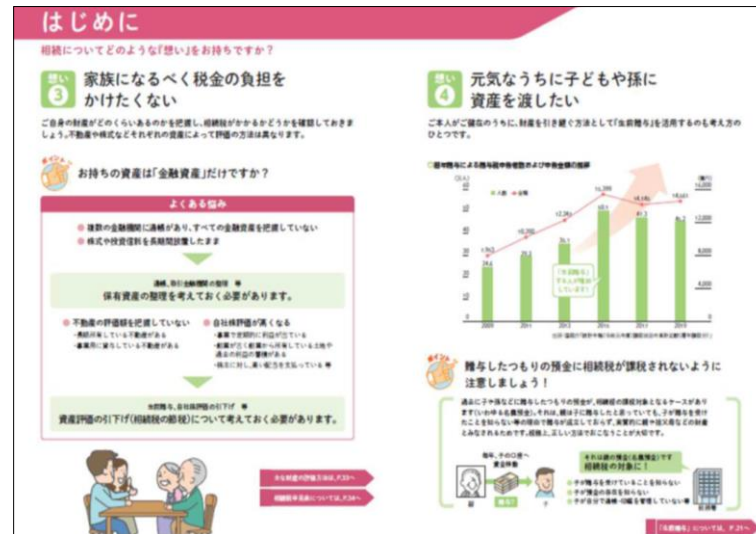
- 「ライフプランハンドブック」や「相続について考える本」等を作成して、お客さまへの分かりやすい情報提供に努めております。
- また、「ライフプランシミュレーション」等、デジタルを活用して、お客さま一人ひとりのライフプランに沿ったご提案に取り組んでおります。

### ● 資料等の見本

#### 「ライフプランハンドブック」



#### 「相続について考える本」



#### 「ライフプランシミュレーション」





<利益相反の適切な管理>

- 当行は、お客様の利益が不当に害されることのないよう、利益相反取引の管理を行っております。

●「利益相反管理方針の概要※」抜粋

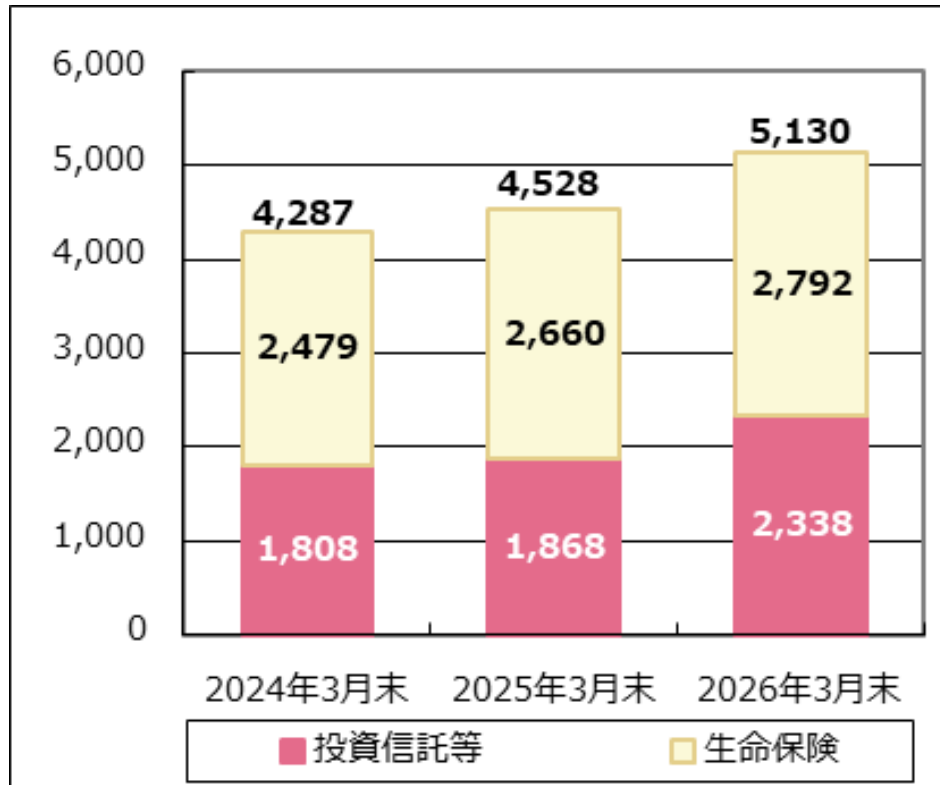
管理対象		管理方法
資産運用 関連業務	当行グループが投資信託等の販売に伴って、当該投資信託等の提供会社から委託手数料等を受け取る場合	<ul style="list-style-type: none"> <li>• お客様のニーズに真に適う商品選定プロセス・合理的な手数料設定プロセス・適正な業績評価体系の構築</li> <li>• 当該取引の中止 等</li> </ul>

※全文は当行ホームページに掲載しております。(https://www.chibakogyo-bank.co.jp/other/riekisouhan.html)

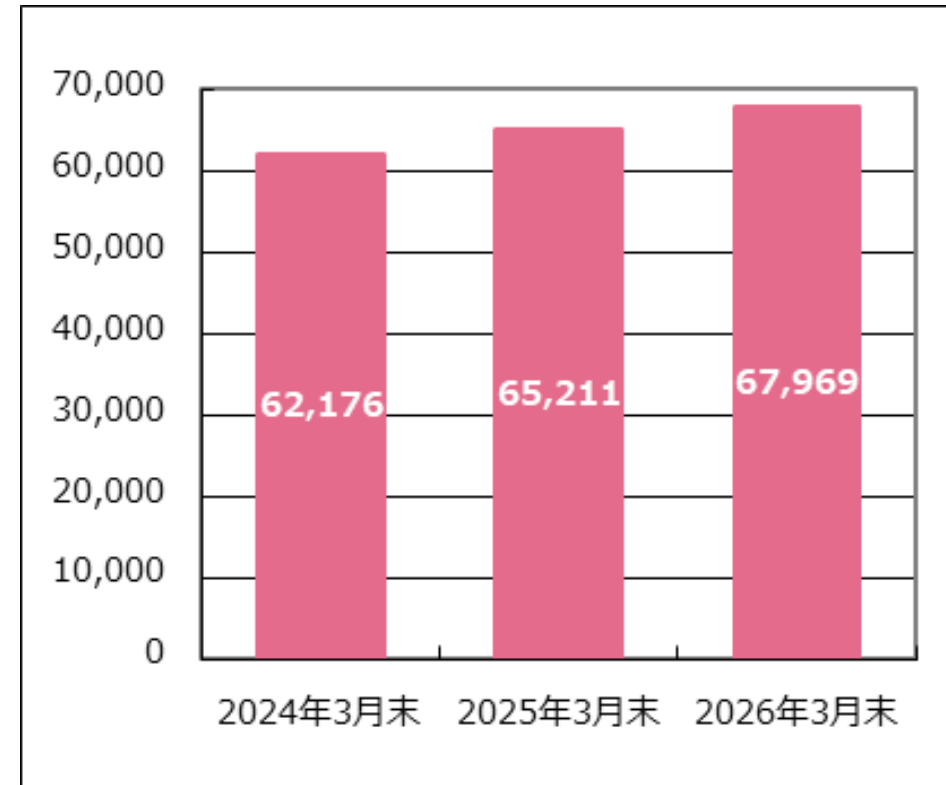
<運用商品のお取引状況>

- 預かり資産残高は2025年3月末比+602億円、預かり資産保有者数は2025年3月末比+2,758名となりました。
- 今後もお客様の資産運用のサポートに努めてまいります。

● 預かり資産残高 (単位：億円)



● 預かり資産保有者数 (単位：人)

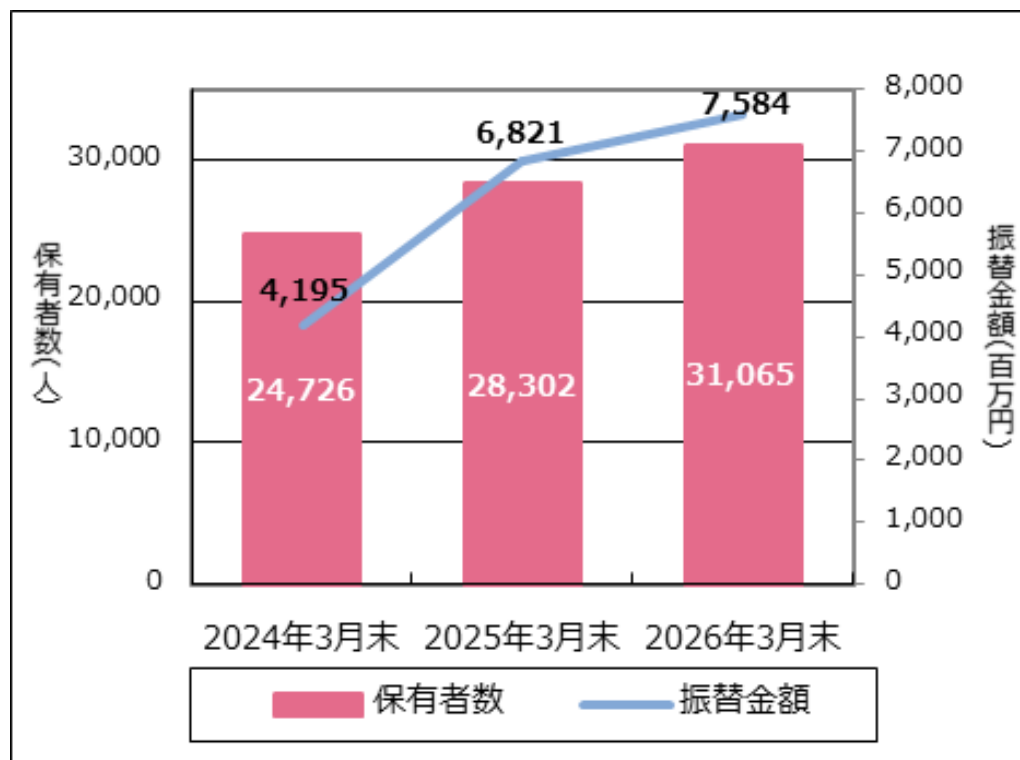


※ 投資信託は「ファンドラップ」を含む

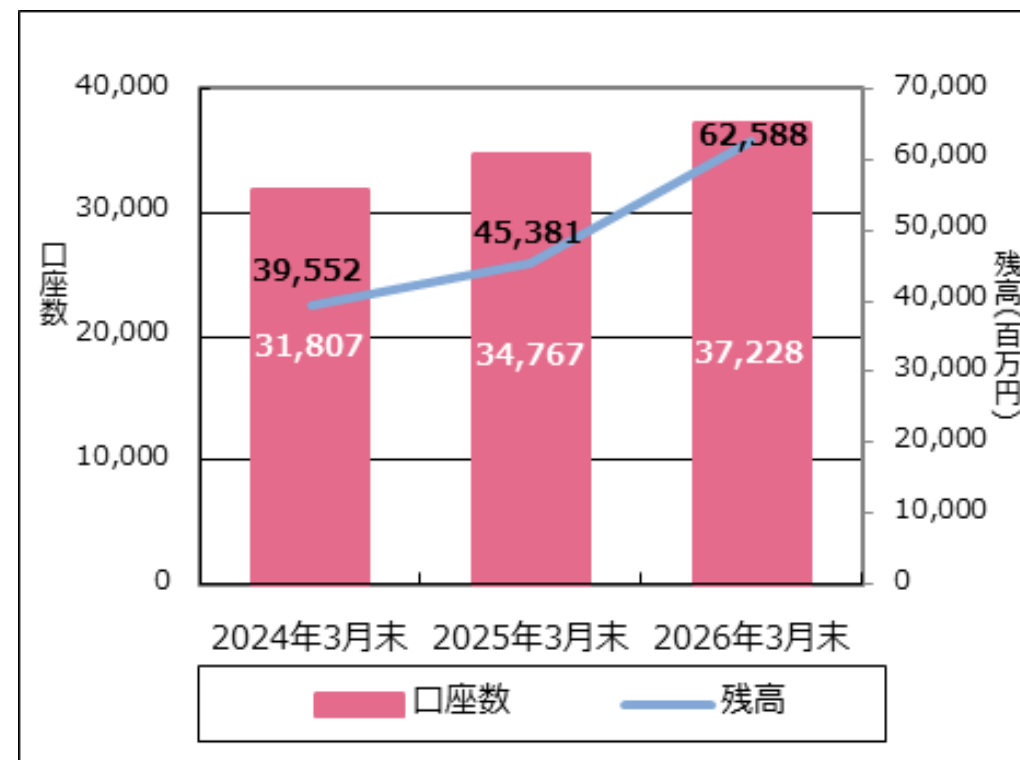
### <運用商品のお取引状況（つづき）>

- 資産形成層への長期分散投資提案の推進により、積立投信の保有者数は2025年3月末比+2,763人、年間振替金額は2025年3月末比+7.6億円となりました。
- NISA口座数は2025年3月末比+2,461口座、NISA残高は2025年3月末比+172億円となりました。  
今後も、お客さまの中・長期的な資産形成のサポートに努めてまいります。

#### ●積立投信 保有者数・年間振替額



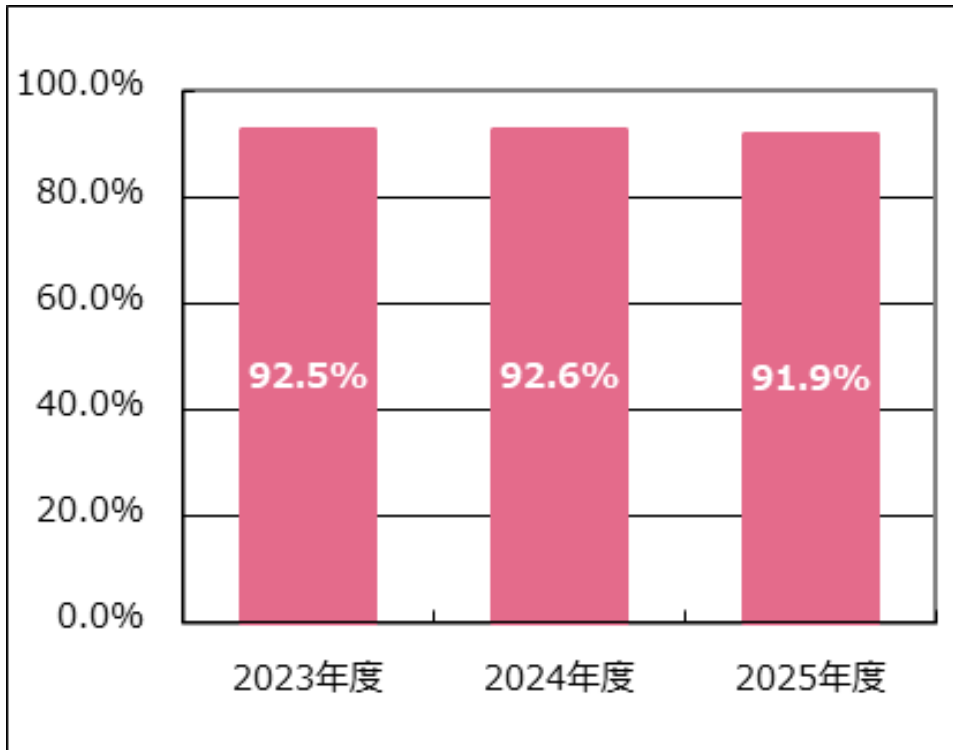
#### ●NISA口座数・残高



## <アフターフォロー態勢の整備・業務の堅確性向上>

- 運用状況のご説明や投資方針のご確認等のアフターフォローを実施しております。
- また、お客様アンケートを通じて、お客様の満足度等を把握し、業務品質の向上に努めております。
- その他、タブレット端末を活用し、資産運用のご意向把握や、運用状況のご説明をより正確にできるよう取り組んでおります。

### ● 投資信託アフターフォロー実施率



### ● お客様アンケート見本

Q1. あなたは <ちば興銀> を親しい友人や知人にどの程度おすすめしたいと思いますか？

下記の 0~10 点の該当する点数に○をつけてください。

※周囲に資産運用や資産管理、資産形成でお困りの方がいたと仮定してお答えください。

← 絶対にすすめない (おすすめ度) 強くすすめる →

0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	----

Q2. 前問の点数をつけられた理由を下記にご記入ください。

Q3. <ちば興銀> のサービスをご利用いただくうえで、以下の項目をどのように評価していますか？当てはまるものそれぞれひとつずつに○をつけてください。

※経験していないものについては、「経験していない」をお選びください。

1: 不満

2: やや不満

3: どちらとも書えない

4: やや満足

5: 満足

6: 経験していない

＜業績評価体系の整備＞

- 高い提案スキルを要するご相談にも意欲的に取り組むよう、コンサルティング実践を重視した業績評価体系を整備しております。
- また、世の中の変化に応じて求められるニーズや、コンサルティング等を分析する中で、継続的に見直しを図っております。

＜お客さま向けセミナーの開催＞

- お客さまに資産運用に関する理解を深めていただけるよう、「営業店開催セミナー」「職域先セミナー」を実施しております。
- 引き続き、お客さまのお役に立てる資産運用の情報発信に努めてまいります。

＜外部資格の保有者数＞

- お客さまへの提案力向上のため、資格取得の推奨等を通じた人材育成に取り組んでおります。

●お客さま向けセミナー・相談会開催回数

	2025年度
開催数	524回

●外部資格（FP1級・FP2級・CFP・AFP）の保有者数

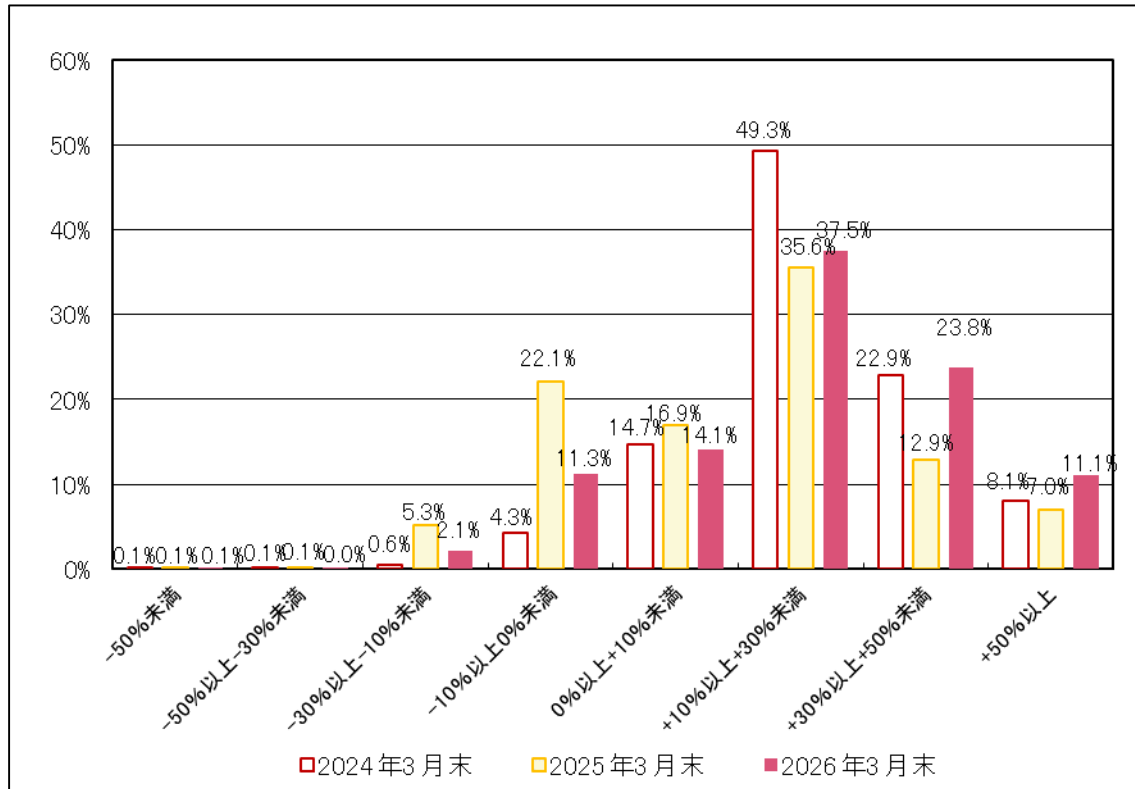
	2026年3月末
保有者数	813名

# 投資信託・ファンドラップの共通 K P I

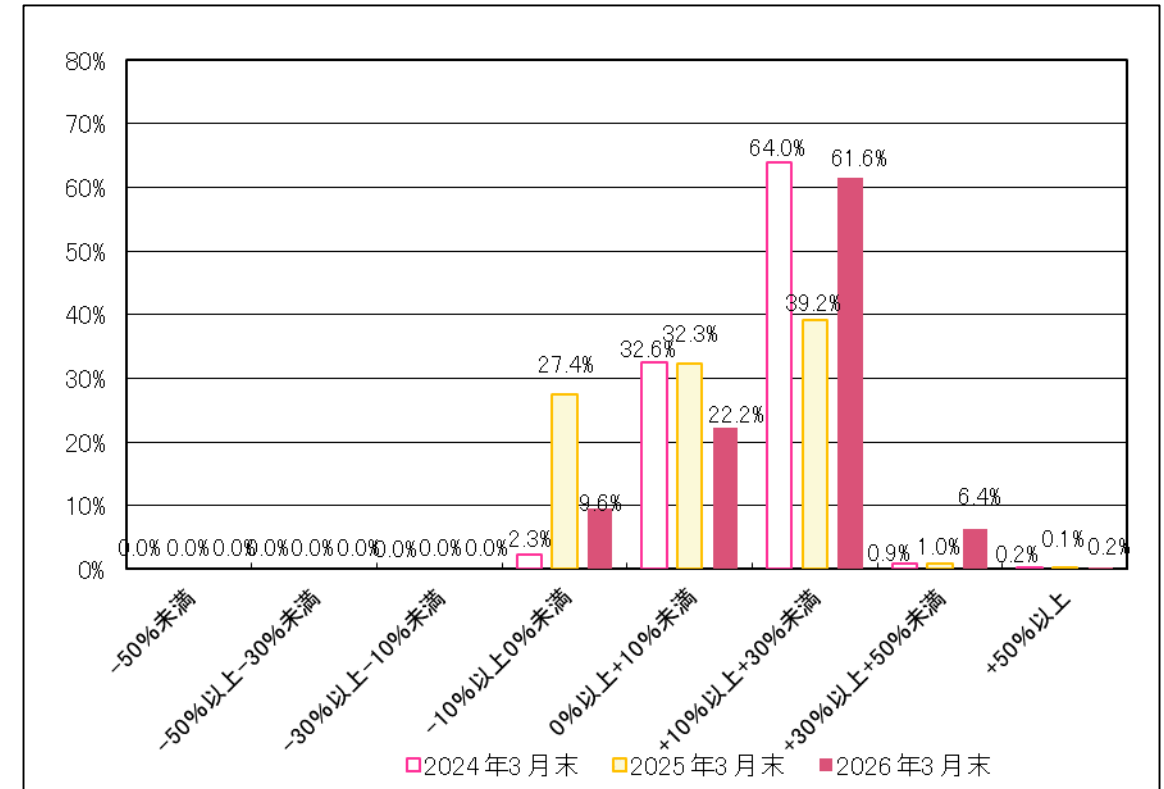
## (1) 運用損益別顧客比率 (2026年3月末)

- 投資信託において、運用損益がプラスのお客さまの割合は86.5%となりました。
- ファンドラップにおいて、運用損益がプラスのお客さまの割合は90.4%となりました。
- 引き続き、長期分散投資を軸としたお客さま本位の運用提案に努めてまいります。

### ● 投資信託の運用損益別顧客比率



### ● ファンドラップの運用損益別顧客比率

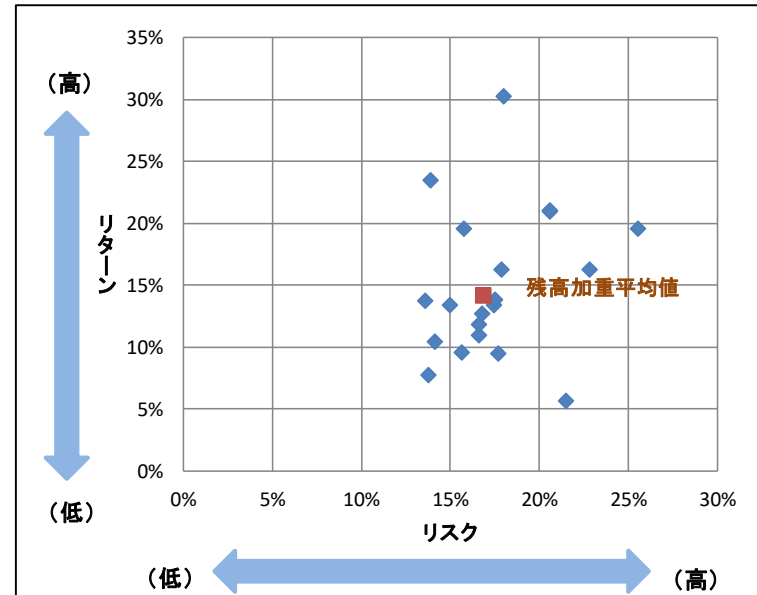
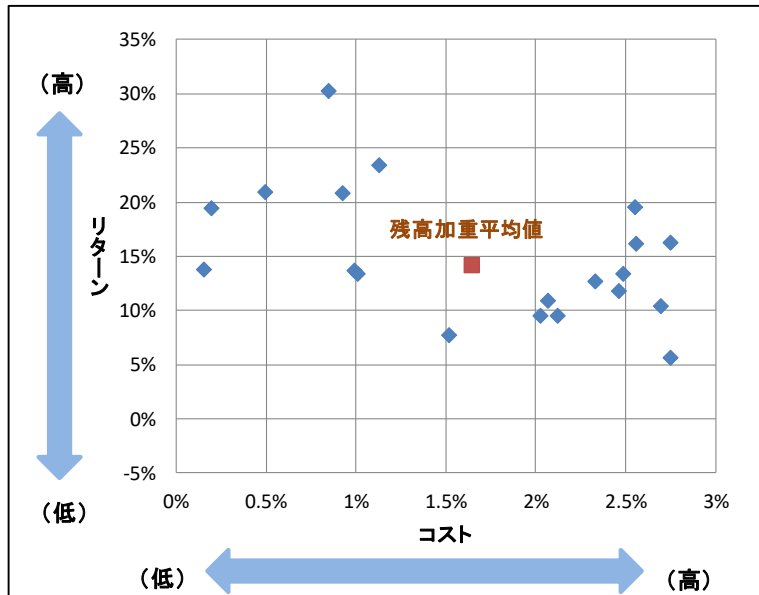


# 投資信託の販売会社における比較可能な共通 K P I

## (2) 投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン、リスク・リターン (2026年3月末)

- 平均コストは1.64%、平均リスクは16.84%、平均リターンは14.16%となりました。
- 引き続き、コスト、リスクに見合った、安定的にリターンを得られる商品の提案に努めてまいります。

●投資信託預かり残高上位20銘柄



残高加重平均	コスト	リターン
	1.64%	14.16%

残高加重平均	リスク	リターン
	16.84%	14.16%

銘柄名
1 ひふみワールド+
2 ひふみプラス
3 インデックスファンドNASDAQ100 (アメリカ株式)
4 日経平均高配当利回り株ファンド
5 G S 日本フォーカス・グロース 毎月決算コース
6 野村インデックスファンド・米国株式配当貴族
7 ifree S&P500インデックス
8 ゴールド・ファンド (為替ヘッジなし)
9 ダイワ・US-REIT・オープン (毎月決算型) Bコース (為替ヘッジなし)
10 インデックスファンド225
11 ニッセイAI関連株式ファンド (為替ヘッジなし)
12 netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース (為替ヘッジなし)
13 ifree 日経225インデックス
14 スパークス・新・国際優良日本アジア株ファンド
15 iFreeNEXT NASDAQ100インデックス
16 ニッセイSDGsグローバルセレクトファンド (年2回決算型・為替ヘッジなし)
17 ニッセイ宇宙関連グローバル株式ファンド (年2回決算型・為替ヘッジなし)
18 ハリス世界株ファンド (毎月決算型)
19 明治安田米国中小型成長株式ファンド
20 ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド (毎月決算型)

※2026年3月末時点で設定期間5年以上のファンドのみに限った預かり資産残高上位20銘柄

※コスト：販売手数料率/5 + 信託報酬率

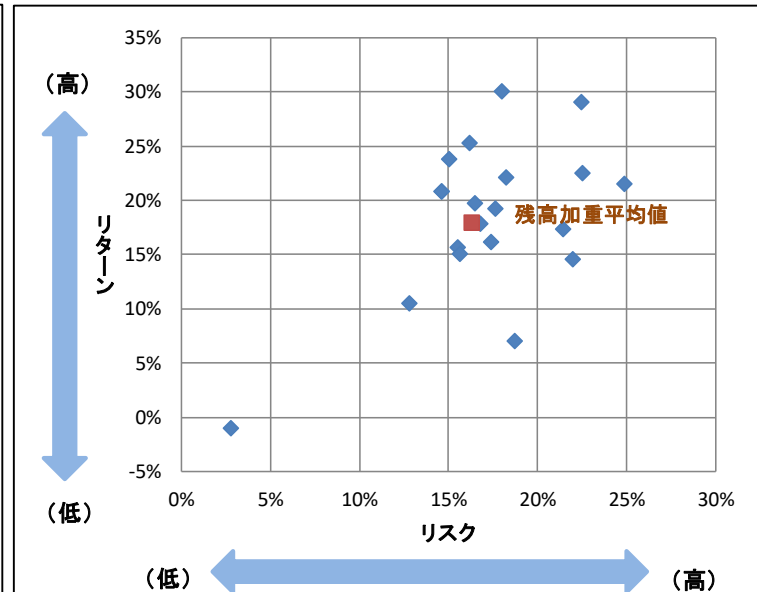
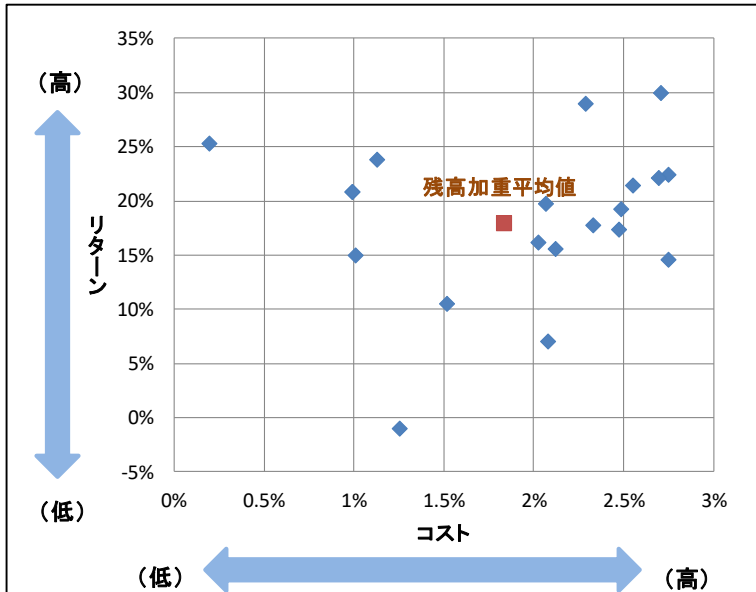
※リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差 (年率換算)

※リターン：過去5年間のトータルリターン (年率換算)

# 投資信託の販売会社における比較可能な共通 K P I

(参考) 投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン、リスク・リターン (2025年3月末)

- 平均コストは1.84%、平均リスクは16.30%、平均リターンは17.93%。



残高加重平均	コスト	リターン
	1.84%	17.93%

残高加重平均	リスク	リターン
	16.30%	17.93%

## ●投資信託預かり残高上位20銘柄

銘柄名
1 ひふみワールド+
2 ひふみプラス
3 日経平均高配当利回り株ファンド
4 GS 日本フォーカス・グロース 毎月決算コース
5 野村インデックスファンド・米国株式配当貴族
6 ダイワ・US-REIT・オープン (毎月決算型) Bコース (為替ヘッジなし)
7 ニッセイSDGsグローバルセレクトファンド (年2回決算型・為替ヘッジなし)
8 明治安田米国中小型成長株式ファンド
9 ニッセイA I 関連株式ファンド (為替ヘッジなし)
10 インデックスファンド225
11 netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース (為替ヘッジなし)
12 ifree S&P500インデックス
13 高成長インド・中型株式ファンド
14 ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド (毎月決算型)
15 SBI中小型成長株ファンド ジェイネクスト (年2回決算型)
16 東京海上・円資産バランスファンド (毎月決算型)
17 米国インフラ・ビルダー株式ファンド (為替ヘッジなし)
18 ハリス世界株ファンド (毎月決算型)
19 ロボット・テクノロジー関連株ファンド -ロボテック-
20 米国株式配当貴族 (年4回決算型)

※2025年3月末時点で設定期間5年以上のファンドのみに限った預かり資産残高上位20銘柄

※コスト：販売手数料率/5 + 信託報酬率

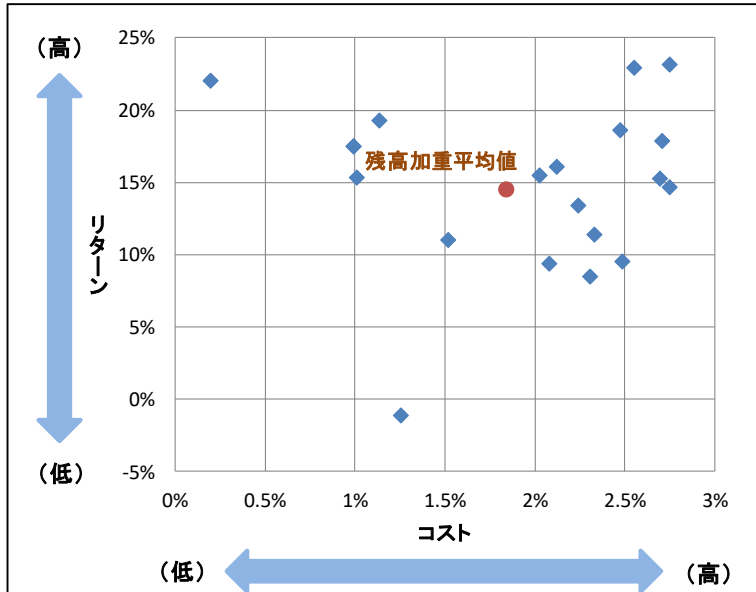
※リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差 (年率換算)

※リターン：過去5年間のトータルリターン (年率換算)

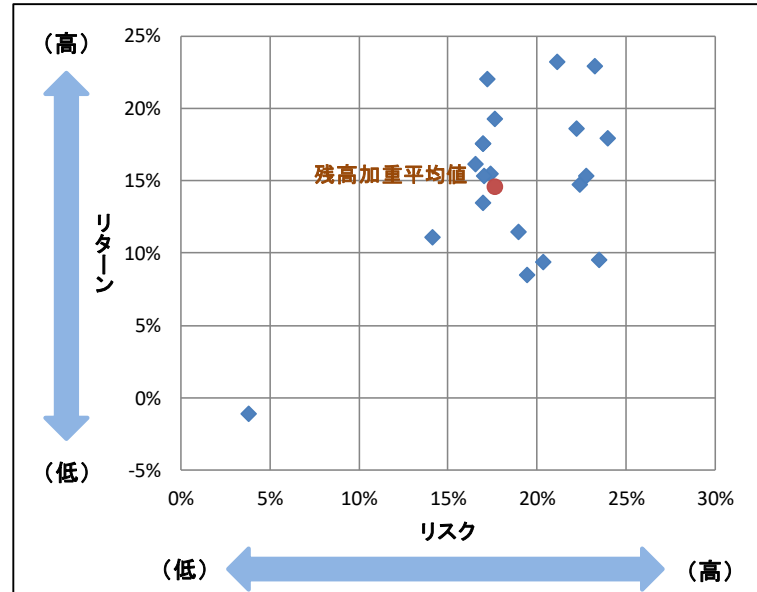
# 投資信託の販売会社における比較可能な共通 K P I

(参考) 投資信託預かり残高上位20銘柄のコスト・リターン、リスク・リターン (2024年3月末)

- 平均コストは1.84%、平均リスクは17.64%、平均リターンは14.57%。



残高加重平均	コスト	リターン
	1.84%	14.57%



残高加重平均	リスク	リターン
	17.64%	14.57%

## ●投資信託預かり残高上位20銘柄

	銘柄名
1	ひふみプラス
2	日経平均高配当利回り株ファンド
3	GS 日本フォーカス・グロース 毎月決算コース
4	ダイワ・US-REIT・オープン (毎月決算型) Bコース (為替ヘッジなし)
5	ニッセイSDGsグローバルセレクトファンド (年2回決算型・為替ヘッジなし)
6	野村インデックスファンド・米国株式配当貴族
7	明治安田米国中小型成長株式ファンド
8	ニッセイAI関連株式ファンド (為替ヘッジなし)
9	SBI中小型成長株ファンド ジェイネクスト (年2回決算型)
10	netWIN GSテクノロジー株式ファンド Bコース (為替ヘッジなし)
11	ニッセイ豪州ハイ・インカム株式ファンド (毎月決算型)
12	インデックスファンド225
13	高成長インド・中型株式ファンド
14	東京海上・円資産バランスファンド (毎月決算型)
15	ロボット・テクノロジー関連株ファンド - ロボテック
16	ifree S&P500インデックス
17	スパークス・新・国際優良日本株ファンド
18	米国株式配当貴族 (年4回決算型)
19	ハリス世界株ファンド (毎月決算型)
20	ラサール・グローバルREITファンド (毎月分配型)

※2024年3月末時点で設定期間5年以上のファンドのみに限った預かり資産残高上位20銘柄

※コスト：販売手数料率/5 + 信託報酬率

※リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差 (年率換算)

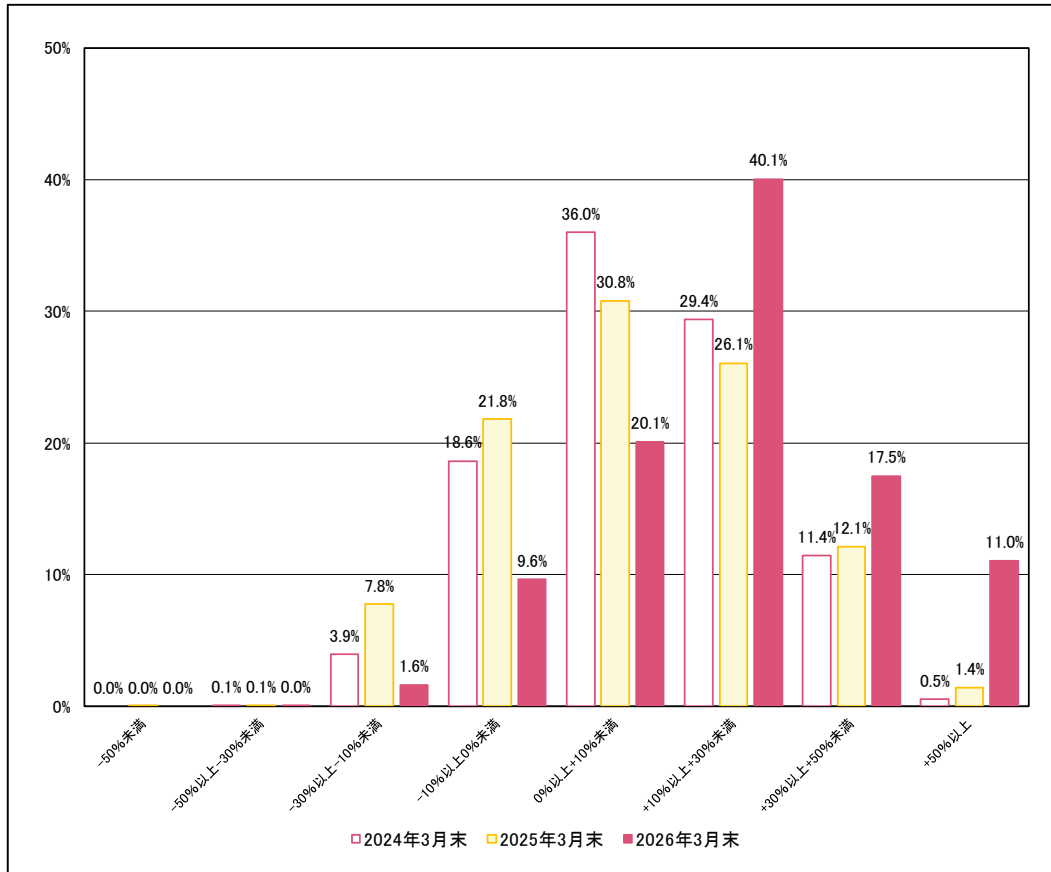
※リターン：過去5年間のトータルリターン (年率換算)

# 外貨建保険の販売会社における比較可能な共通 K P I

## (1) 運用損益別顧客比率 (2026年3月末)

- 外貨建保険において、運用評価がプラスのお客さまの割合は88.7%となりました。
- 引き続き、お客さまの保障ニーズに対応することを主としたコンサルティング提案に努めてまいります。

### ●外貨建保険の運用評価別顧客比率 ※



- ※ 本表の運用評価は解約時に支払われる解約返戻金であり、基準日時点の為替レートで円貨換算しております。  
満期や死亡の際に支払われる保険金額や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。
- ※ 基準日 (2026年3月末時点) に外貨建保険を保有している各顧客について購入時以降のリターンを算出し、全顧客を100%とした場合のリターン別の顧客分布を示したものです。

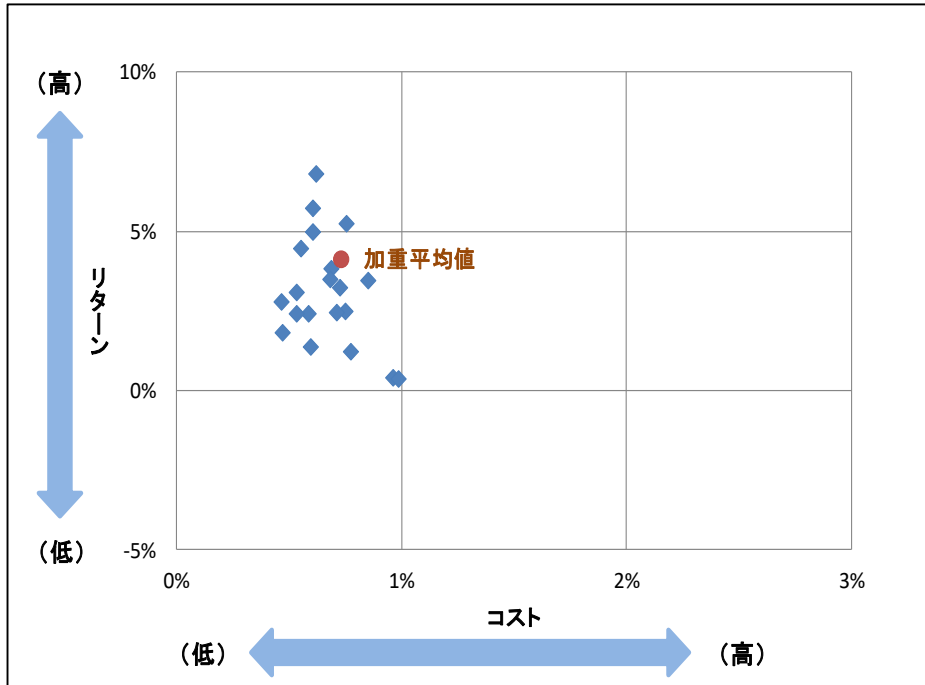
$$\text{購入時以降のリターン (\%)} = \frac{\text{基準日の解約返戻金額} + \text{基準日の既支払金額} - \text{契約時点の一時払保険料 (いずれも円換算)}}{\text{契約時点の一時払保険料 (円換算)}}$$

# 外貨建保険の販売会社における比較可能な共通 K P I

## (2) 外貨建保険の銘柄別コスト・リターン (2026年3月末)

- 外貨建保険上位20銘柄の平均コスト※1 は0.73%、平均リターン※2 は4.15%。

### ●外貨建保険上位20銘柄



残高加重平均	コスト	リターン
	0.73%	4.15%

銘柄名
1 サニーガーデン E X
2 生涯プレミアムワールド 5
3 プレミアプレゼント
4 やさしさ、つなぐ
5 サニーガーデン
6 しあわせ、ずっと
7 ビーウィズユープラス
8 ライフロング・セレクト P G 3
9 プレミアプレゼント 2
10 生涯プレミアムワールド 3
11 ふるはーとJロードグローバル II
12 生涯プレミアムワールド 4
13 ビーウィズユー (米ドル建)
14 ふるはーとJロードグローバル
15 ビーウィズユー (豪ドル建)
16 えらべる外貨建一時払終身保険 (受け取るタイプ・米ドル)
17 外貨建・エブリバディプラス (米ドル建)
18 えがお、ひろがる
19 プレミアカレンシー・プラス 2
20 外貨建・エブリバディプラス (豪ドル建)

※1 基準日に5年以上保有している契約について各契約の新契約手数料率と継続手数料率（支払累計）の合計値を契約期間（経過月数）で年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均したものの。

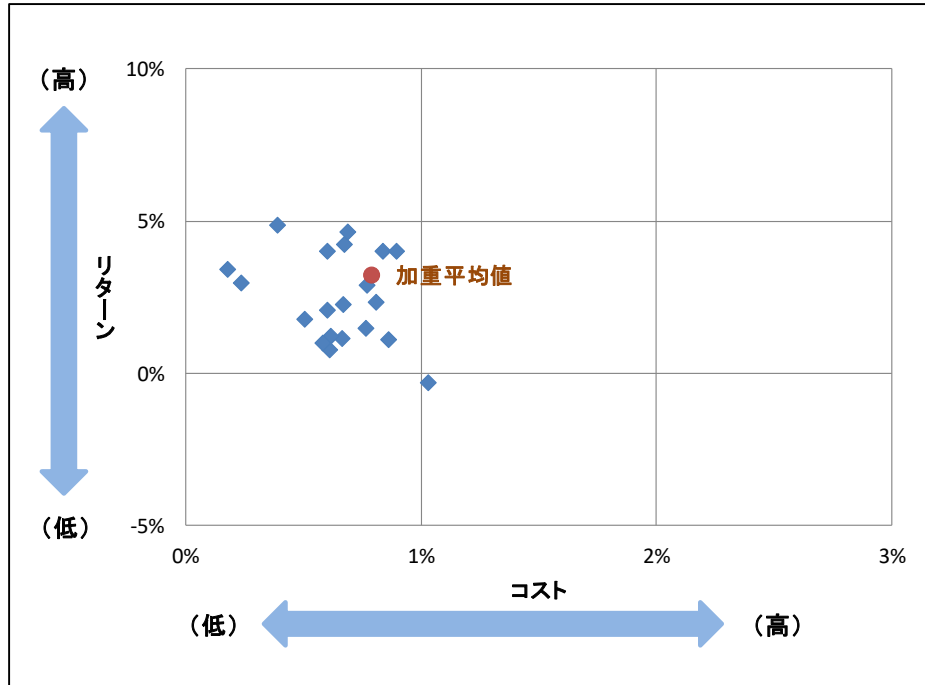
※2 基準日に5年以上保有している契約について各契約の契約時点の一時払保険料に対する基準日時点の解約返戻金額 + 基準日までの既支払金額の増加率を年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均したものの。

- 外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合があります。
- 解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

# 外貨建保険の販売会社における比較可能な共通 K P I

(参考) 外貨建保険の銘柄別コスト・リターン (2025年3月末)

- 外貨建保険上位20銘柄の平均コスト※1 は0.79%、平均リターン※2 は3.23%。



●外貨建保険上位20銘柄

順位	銘柄名
1	サニーガーデン E X
2	プレミアプレゼント
3	生涯プレミアムワールド 5
4	サニーガーデン
5	しあわせ、ずっと
6	やさしさ、つなぐ
7	ビーウィズユープラス
8	ライフロング・セレクト P G 3
9	生涯プレミアムワールド 3
10	生涯プレミアムワールド 4
11	ビーウィズユー (米ドル建)
12	外貨建・エブリバディプラス (米ドル建)
13	ふるはーとロードグローバル
14	ビーウィズユー (豪ドル建)
15	外貨建・エブリバディプラス (豪ドル建)
16	えがお、ひろがる
17	プレミアカレンシー・プラス 2
18	えらべる外貨建一時払終身保険 (受け取るタイプ・米ドル)
19	ファイブ・ステップ U S
20	シリウスハーモニー

※1 基準日に5年以上保有している契約について各契約の新契約手数料率と継続手数料率 (支払累計) の合計値を契約期間 (経過月数) で年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均したもの。

※2 基準日に5年以上保有している契約について各契約の契約時点の一時払保険料に対する基準日時点の解約返戻金額 + 基準日までの既支払金額の増加率を年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均したもの。

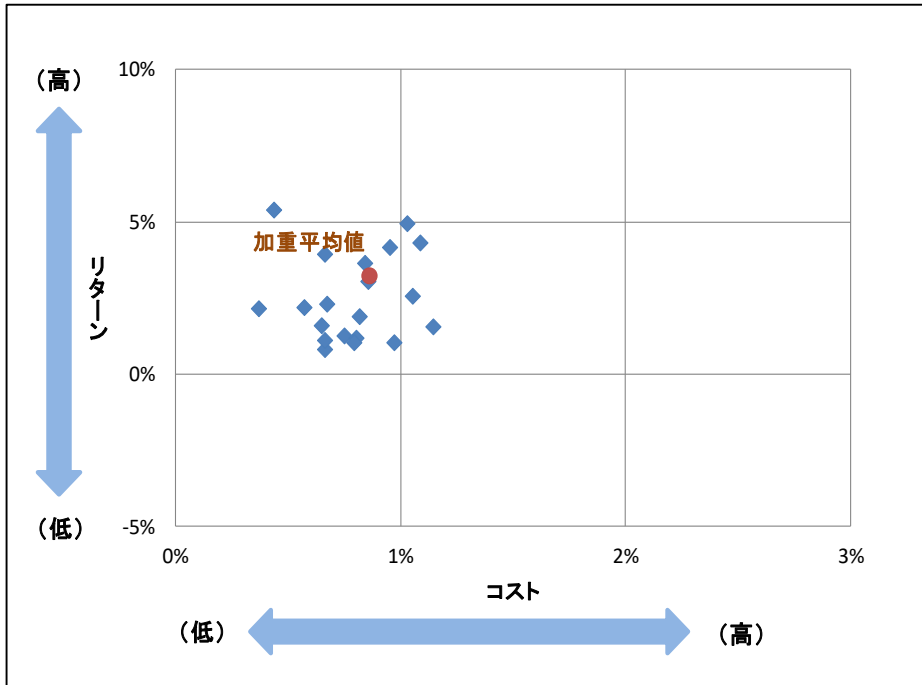
残高加重平均	コスト	リターン
	0.79%	3.23%

- 外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合があります。
- 解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

# 外貨建保険の販売会社における比較可能な共通 K P I

(参考) 外貨建保険の銘柄別コスト・リターン (2024年3月末)

- 外貨建保険上位20銘柄の平均コスト※1 は0.86%、平均リターン※2 は3.24%。



残高加重平均	コスト	リターン
	0.86%	3.24%

## ●外貨建保険上位20銘柄

順位	銘柄名
1	サニーガーデン E X
2	サニーガーデン
3	しあわせ、ずっと
4	やさしさ、つなが
5	プレミアプレゼント
6	ビーウィズユープラス
7	ライフロング・セレクト P G 3
8	生涯プレミアムワールド3
9	プレミアカレンシー・プラス2
10	生涯プレミアムワールド4
11	ふるはーと J ロードグローバル
12	プレミアジャンプ
13	ビーウィズユー (豪ドル建)
14	ビーウィズユー (U Sドル建)
15	エブリバディプラス (米ドル建)
16	えがお、ひろがる
17	エブリバディプラス (豪ドル建)
18	三大陸
19	ファイブ・ステップ U S
20	しあわせ、ずっと N Z

※1 基準日に5年以上保有している契約について各契約の新契約手数料率と継続手数料率 (支払累計) の合計値を契約期間 (経過月数) で年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均したものの。

※2 基準日に5年以上保有している契約について各契約の契約時点の一時払保険料に対する基準日時点の解約返戻金額 + 基準日までの既支払金額の増加率を年率換算したものを、各契約の一時払保険料で加重平均したものの。

- 外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合があります。
- 解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

いちばん近くで、いちばん先まで。  
千のしあわせを、興そう。

---



千葉興業銀行